

社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成23年度事業活動報告

(1) 結成50周年記念式典・祝賀会、全国大会・ブロック大会の実施

- ・結成50周年記念式典・祝賀会
9月2日(金) 東京都 東京會館 記念式典435名参加
- ・第44回全国大会(第48回関東甲信越ブロック大会)
9月3日(土) 東京都 文京区シビックホール 1145名参加
- ・第12回北海道ブロック研究大会
10月29日(土) 北海道 北海道立道民活動センター 120名参加
- ・第31回東北ブロック大会
7月16日(土)~17日(日) 秋田県 秋田温泉さとみ 123名参加
- ・第46回東海北陸ブロック大会
7月2日(土)~3日(日) 三重県 ホテル志摩スペイン村 241名参加
- ・第46回近畿ブロック大会
7月18日(祝) 兵庫県 アルカイクホール・オクト 450名参加
- ・第42回中国四国ブロック大会
9月24日(土) 愛媛県 愛媛県県民文化会館 426名参加
- ・第27回九州ブロック大会
10月22日(土)~23日(日) 鹿児島県 南日本新聞社ミナミホール 232名参加

(2) 本部事業

総会(全国会長・事務局長会議)、評議員会の開催

通常総会 平成23年5月21日(土) 東京都 文京シビックセンター 会議室

- 【主な議案】
1. 第43回全国大会(札幌大会)終了報告について
 2. 平成22年度事業活動・決算報告について
 3. 平成23~24年度役員改選について
 4. 平成23年度事業計画・予算(案)について
 5. 全肢連結成50周年記念事業について
 6. 公益法人改革について

第1回評議員会 平成23年5月21日(土) 東京都 文京シビックセンター 会議室

- 【主な議案】
1. 第43回全国大会(札幌大会)終了報告について
 2. 平成22年度事業活動・決算報告について
 3. 平成23~24年度役員改選について
 4. 平成23年度事業計画・予算(案)について
 5. 全肢連結成50周年記念事業について

臨時評議員会 平成23年11月16日(水) 東京都 全肢連 会議室

- 【主な議案】
1. 公益法人移行に伴う【新・理事】【新・監事】推薦(案)について
 2. 公益法人移行に伴う【新・定款】(案)について

臨時総会(第1回) 平成23年11月16日(水) 東京都 全肢連 会議室

- 【主な議案】
1. 公益法人移行に伴う【新・定款】(案)について

臨時総会（第2回） 平成24年3月19日（火） 東京都 全肢連 会議室

【主な議案】1.公益法人移行に伴う【新法人役員】就任について

理事会、監事会の開催

第1回理事会 平成23年5月21日（土） 東京都 文京シビックセンター スカイホール

【主な議案】1.平成22年度事業活動報告について
2.平成23年度事業計画（案）について
3.全肢連結成50周年記念事業について
4.平成23年度定期役員改選について
5.「東日本大震災」義援金について

第2回理事会 平成23年5月21日（土） 東京都 文京シビックセンター スカイホール

【主な議案】1.正・副会長、常務理事選任、ブロック長選出について
2.専門委員選出について
3.中央関係団体役職について

第3回理事会 平成23年9月2日（金） 東京都 東京會館 エメラルドルーム

【主な議案】1.結成50周年記念事業について
2.JK A補助事業申請について
3.公益法人移行に伴う「定款」変更について

第4回理事会 平成24年2月17日（金） 仙台市 仙台市情報・産業プラザ

【主な議案】1.結成50周年記念事業報告について
2.第45回全国大会(宮城大会)開催について
3.平成23年度事業進捗報告並びに収支決算見込について
4.平成24年度事業計画・予算（案）について
5.公益法人移行認可申請について

監事会 平成23年5月20日（金） 東京都 全肢連 会議室

・平成22年度事業・会計監査

常任委員会の開催

第1回常任委員会 平成23年5月10日（火）東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

【主な議案】1.平成23～24年度定期役員改選について
2.平成23年度活動指針について
3.公益法人改革について
4.全肢連結成50周年記念 功労者表彰 選考委員会について
5.全肢連結成50周年記念 記念誌発行に伴う「座談会」について
6.平成24年度第45回全国大会開催について

第2回常任委員会 平成23年6月15日（水）東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

【主な議案】1.50周年記念表彰者選考について
2.公益法人改革について
3.東日本大震災に係る被災者に対する義援金の第一次配分について

第3回常任委員会 平成23年8月24日(水)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 定款検討委員会【新・定款(案)】の検討について
 2. 東日本大震災に係る被災者に対する義援金の第二次配分について
 3. 第44回全国大会・第48回関東甲信越ブロック大会開催の進捗報告

第4回常任委員会 平成24年1月18日(水)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 平成25年度心身障害児者関係予算に関する重点要望(案)の取りまとめ
 2. 公益法人移行に伴う「移行認可申請」について
 3. 第45回全国大会(宮城大会)について
 4. 東日本大震災に係る被災者に対する義援金について

結成50周年記念実行委員会の開催

第5回実行委員会 平成23年3月11日(金)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 第4回実行委員会以降の進捗報告について
 2. 開催要綱、大会テーマ、講師(シンポジスト)など 確定事項について
 3. 大会スケジュール(案) ~ 役割分担について
 4. 第一次補正予算(案) ~ 財源と支出科目について
 5. 記念式典スケジュールと役割分担 ~ 運営について

第6回実行委員会 平成23年4月13日(金)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 第5回実行委員会以降の進捗報告について
 2. 役割分担と準備依頼 ~ 各部門責任者決定と人員、具体的内容について
 3. シンポジウム運営について ~ シンポジスト打合せ会、テーマについて
 4. 震災への対応について ~ 計画停電等に対する対応(案)
 5. 記念式典参加見込み数について
 6. セレモニーについて
 7. 4月20日ロケハン(現地視察)について

第7回実行委員会 平成23年4月20日(水)文京シビックホール他 現地視察

第8回実行委員会 平成23年5月10日(火)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 第6回実行委員会以降の進捗報告について
 2. 役割分担と進捗報告 ~ 各部門責任者決定と人員、具体的内容について
 3. シンポジウム運営について ~ シンポジスト打合せ会、テーマについて
 4. 記念式典の運営形式について/アトラクションについて

第9回実行委員会 平成23年6月15日(火)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 第8回実行委員会以降の進捗報告について
 2. 役割分担に基づき、各担当係ごとでの具体的内容の協議
 3. 各担当係ごと協議内容の報告

第10回実行委員会 平成23年7月5日(火)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】
1. 第9回実行委員会以降の進捗報告について
 2. 役割分担に基づき、各担当係ごとでの具体的内容の協議
 3. 各担当係ごと協議内容の報告

第11回実行委員会 平成23年7月29日(金)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

【主な議案】1.第10回実行委員会以降の進捗報告について

- 2.役割分担に基づき、各担当係ごとでの具体的内容の協議
- 3.各担当係ごと協議内容の報告

第12回実行委員会 平成23年8月24日(水)東京都 新宿区 東京在宅サービス会議室

【主な議案】1.第11回実行委員会以降の進捗報告について

- 2.役割分担に基づき、各担当係ごとでの具体的内容の協議
- 3.各担当係ごと協議内容の報告
- 4.大会に向けての最終確認について

「翔んでる仲間」「ぱりたび」の募集、実施

・第89回翔んでる仲間 イタリア・コルシカ島の船旅

平成23年7月9日(土)～16日(土) イタリア・コルシカ島

・第29回韓国オットギ祝祭交流事業(韓国脳性麻痺福祉会との交流事業)

(第90回翔んでる仲間)

平成23年10月11日(火)～15日(土) 韓国ソウル 関東甲信越ブロックより23名派遣

・第91回翔んでる仲間 カリブ・バハマクルーズとフロリダテーマパーク8日間の旅

平成24年1月25日(水)～2月1日(水) カリブ海バハマクルーズ

(3) 広報事業

「いずみ」の発行 135号(6月28日発行) 136号(12月28日発行)

「わ」の発行 104号(4月28日発行) 105号(8月8日発行)
106号(10月28日発行) 107号(2月28日発行)

「療育ハンドブック」の発行 37集(10月8日発行)

「全肢連情報」の発行 毎月1/15日発行 Vol.493～Vol.516 24回刊行

第30回タイプアートコンテストの作品募集 ふれあいノートの製作、頒布

全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充

- ・全肢連ホームページ「響(ひびき)」 <http://www.zenshiren.or.jp>
- ・都道府県肢連ページの充実
- ・モバイルサイトの開設 <http://www.b-info.jp/zenshiren/i>

ひびき会員メールマガジンの拡充

- ・ホームページ個人会員(ひびき会員)に対するメールマガジン他による情報の集散

「WAHHO!」の運営、管理

バリアフリーな商品や情報、地域のイベントなどを紹介するweb情報サイト

「ワッホー！ニュース」の発刊とフリーペーパーとしての発送

インターネット環境のない皆さんにもご利用いただけるコミュニティ・フリーペーパー

(4) 補助・助成事業

・ブロック連絡協議会運営費	7 地域
・療育キャンプ	10 地域
・さわやかレクリエーション・キャンプ	40 地域
・キッザニア東京・キッザニア甲子園施設体験事業	3 地域
・和やかレクリエーション事業	1 地域
・アステラス製薬フライングスター基金	6 地域
・チャリティ・クリスマスパーティ	2 地域

(5) 渉外関連

国や自治体への働きかけ ~ 請願運動、政策提言、予算対策要望等

・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会	協議員	清水 誠一
〃	協議員	上野 密
・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会 障害者の地域生活に関する調査委員会(23年度)	委員	石橋 吉章
・障がい者制度改革推進会議 総合福祉部会	委員	石橋 吉章
・日本肢体不自由児協会	理事	上野 密
・全国心身障害児福祉財団	理事	上野 密
〃	評議員	武末 和也
・コカ・コーラ教育・環境財団	理事	上野 密
・全国特別支援教育推進連盟	理事	杉原千鶴子
・日本おもちゃ図書館財団	評議員	上野 密
・日本の福祉を考える会	事務局次長	上野 密

関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等

賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

(6) 平成23年度フライングスター基金「車椅子送迎用車」の贈呈先について

県肢連名	贈呈式	贈 呈 先
群馬県	2月 3日(金)	NPO法人 地域生活サポートネット さやけき
静岡県	2月10日(金)	障害児支援ルーム くじらぐも
鳥取県	2月 3日(金)	NPO法人 ぴのきお
島根県	2月22日(水)	社会福祉法人 真和会 櫻苑
宮崎県	2月15日(水)	NPO法人 吹矢de元気!協会
沖縄県	2月21日(火)	NPO法人 コミュニティー広場 ゆいゆい

(7) 社会に対する啓蒙

コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

・第5回コカ・コーラファンデイ@キッザニア東京

平成23年11月24日(木) 203組 602名参加

・第5回コカ・コーラファンデイ@キッザニア甲子園

平成23年11月10日(水) 111組 350名参加

・第6回コカ・コーラファンデイ@キッザニア甲子園

平成23年12月5日(月) 67組 207名参加

エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

・第3回和やかレクリエーション「サンシャイン国際水族館」

平成23年11月7日(月) 48組 136名参加

一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成24年度事業活動計画

・事業計画の基本方針

平成24年度は継続事業の着実な実行と、新規事業の研究などを通じて一般社団法人として、事業全体の強化と充実を図る。

「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の4事業を柱に実施する。

・事業概要

1. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

(1) 趣旨(目的)

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

平成24年度全国大会・ブロック大会の開催日程

第45回全国大会(第32回東北ブロック大会 併催)	9月8日(土)~9日(日)	宮城県	仙台市情報・産業プラザ
第28回北海道ブロック大会	7月7日(土)~8日(日)	網走市	網走湖荘
第49回関東甲信越ブロック大会	6月17日(日)	埼玉県	大宮ソニックシティ
第47回東海北陸ブロック大会	6月2日(土)~3日(日)	岐阜県	岐阜都ホテル
第47回近畿ブロック大会	7月14日(土)	和歌山県	和歌山市民会館
第43回中国四国ブロック大会	12月8日(土)	山口県	ルネッサながと
第28回九州ブロック大会	9月16日(日)~17日(月)	熊本県	ホテル熊本テルサ

全国大会開催予定について(日時等調整中含む)

平成25年度(第46回)九州ブロック(沖縄県)	平成25年10月26日(土)~27日(日)	パシフィックホテル沖縄
平成26年度(第47回)東海北陸ブロック(愛知県)	平成26年9月6日(土)~7日(日)	ホテル日航豊橋(予定)
平成27年度(第48回)中国四国ブロック(開催地未定)		

イ. 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

平成24年度総会・理事会の開催日程

平成24年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	5月19日(土)	東京都 豊島区勤労福祉会館
平成24年度第1回理事会	〃	〃
平成24年度第2回理事会	9月7日(金)	宮城県仙台市(会場未定)
平成24年度第3回理事会	平成25年2～3月上旬(予定)	東京都内 (会場未定)

専門委員会、常任委員会、各種会議の適宜開催

【常任委員会・中央対策委員会】

平成24年度第1回常任委員会	4月12日(木)	東京都 東京在宅サービス会議室
平成24年度第2回常任委員会	平成24年6～8月(予定)	東京都内(会場未定)
平成24年度第3回常任委員会	平成25年1～2月(予定)	東京都内(会場未定)

【財務委員会】

平成24年度第1回財務委員会	5月19日(土)	東京都 豊島区勤労福祉会館
平成24年度第2回財務委員会	平成25年2～3月上旬(予定)	東京都内(会場未定)

研修会の開催

各種研修会の開催

震災支援調査事業の実施

JKA補助事業「震災要援護者の支援体制調査事業」を実施する。

災害要援護者の緊急避難時の支援体制構築は不可欠であり、国でもガイドラインを設けているが、市区町村ごとに構築状況に違いがある。特に自身一人では避難が難しい肢体不自由児者の避難並びに避難所の生活支援体制は命に関わる。そこで、市区町村の現状と、支援体制を構築するための障壁などを明らかにするためアンケート調査を実施する。

2. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

(1) 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 機関誌、広報誌、指導誌等の発行

- ・全肢連だより「わ」の発行(年4回) 108号(4月28日発行) 109号(8月8日発行)
110号(10月28日発行) 111号(2月28日発行)
- ・ワッホーニュース(年6回) 25号(4月28日発行) 26号(6月28日発行)
27号(8月8日発行) 28号(10月28日発行)
29号(12月28日発行) 30号(2月28日発行)
- ・指導誌「いずみ」(年2回) 137号(6月28日発行) 138号(12月28日発行)
- ・療育ハンドブック(年1回) 38集(10月8日発行)
- ・全肢連情報(月2回) 毎月1日、15日
- ・その他印刷物の出版

イ．インターネットによる情報の集散

ホームページ「響」、バリアフリーWebサイト「WAHHO!」の運用。

地域活動支援として、地域で活動する会員、団体を支援するため障害福祉に有益な情報をホームページによって発信。また、各地域の活動に関する相互交流と啓発の場としてバリアフリー情報の発信などを行う。

ホームページ「響」のリニューアル(9月頃を予定)

ウ．ふれあいの輪を広げるキャンペーン

グラフィックアートコンテスト並びにふれあいノートの頒布。

障害のある方が、生きがいのある充実した生活を営む事は、自己表現の機会を拡充して社会参加を図り、人間性を豊かにするだけではなく、周囲の人々の心のバリアを取り除き、共に生きる明るい社会を作るためにも大切な事である。

ふれあいの輪を広げるキャンペーンの一環として支援学校、在宅者、施設入所者を対象としたコンテストを実施し、入賞に対して表彰を行うとともに、作品を表紙としたノートを作製し広く一般に頒布を行う。

第31回グラフィックアートコンテスト

平成24年度募集期間：4月1日(日)～5月31日(木)

3．支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

(1) 趣旨(目的)

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

(2) 事業(内容、方法等)

ア．支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

さわやかレクリエーション・キャンプの実施

a) 事業の目的

さわやかレクリエーション事業は、障害児者とその家族が、地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化に繋がる事業、障害児者の社会参加活動の一助となる事業として、日本コカ・コーラ(株)の協力により、コカ・コーラシステムから支援をいただき、療育事業助成金として交付されるものです。

b) 助成対象

都道府県肢連(支部、地区父母の会を含む)が実施する行事や事業。

c) 実施対象期間

平成24年7月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外。

d) 募集期間

第一次募集(6月15日(金)締切)を行い、申請された事業の審査を行い決定通知を送付する。
なお、申請内容が目的に伴わない申請については再提出を依頼する。

e) 申請方法

【A申請：地域父母の会活性化支援助成事業】と【B申請：レジャー活動支援助成事業】に申請する。申請数は各県肢連で複数の申請も可。

ただし、目的に伴わない事業は審査で落選する場合があるでご了承ください。

f) 申請内容・助成金限度額

【A申請】「地域父母の会活性化支援助成事業」

～全肢連指定事業「ハンドアーチェリー」の実施

レクリエーションの一環として、父母の会会員が特別支援学校在校生と保護者や、ボランティア、地域の人たちと一緒に、「ハンドアーチェリー」を体験し、子どもから大人まで楽しめる交流の会を設ける。この事業を実施することで、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進、地域住民や支援者との交流、絆を深め地域父母の会の活性化などにつながることを目的とする。

- ・ 宿泊を伴う事業、日帰り事業いずれでも可。
- ・ 助成金は1件につき10万円を限度とする。但し、総事業費が10万円に満たない場合は、事務局にて査定を行い助成金額を決定する。

【B申請】「レジャー活動支援助成事業」

～その他、親睦、レクリエーション等の実施

既存の会員との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレクリエーションや旅行、レジャー活動などの事業を対象とする。

例：旅行（日帰り、宿泊等）、レクリエーション（野外、遊園地、遠足等）、レジャー活動、音楽会、演芸会、クリスマス会など

- ・ 宿泊を伴う事業、日帰り事業いずれでも可。
- ・ 助成金は1件につき5万円を限度とする。但し、総事業費が5万円に満たない場合は、事務局にて査定を行い助成金額を決定する。

g) その他 別紙、申請書の通り

療育キャンプの実施

地域父母の会を対象に、全国12カ所にて療育キャンプを実施、助成する。

- ・ 1泊2日 7カ所
- ・ 2泊3日 5カ所

地域指導者研修会の開催

JKA補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施、助成する。

- ・ 全国7カ所で実施（北海道、青森県、群馬県、岐阜県、滋賀県、愛媛県、大分県）
- ・ 研修会テーマ「障害者の住まいの在り方について」
- ・ 基調講演並びに「本音で語ろう」意見交換会を開催

イ．海外の障害者団体との交流事業

友好関係のある海外の障害者団体との交流を通して、各国の障害者施策を学び、障害者同士の交流を深める。

韓国脳性麻痺福祉会との交流

日韓交流「オットギ祝祭」への派遣事業。本会の全国大会に対する韓国代表団の招請。

姉妹結縁締結30周年記念「第30回韓国オットギ祝祭交流事業」

a) 目的

全肢連と韓国脳性麻痺福祉会との間で1982年に調印された姉妹結縁締結に基づき、両団体では両国の障害児者福祉の発展、父母や関係者の相互理解と連帯推進を図るため、人的交流や情報交換、国際親善を進めてきた。2012年は締結30周年を迎えるとともにオットギ祝祭も30回目の佳節を迎える。障害児者の国際視野を拡げ社会参加を推進することを目的に、今年度は記念交流団を下記要領において派遣し友好親善を深める。

b) 日程

平成24年10月24日(水) 第30回韓国オットギ祝祭

c) 派遣地区

ブロック単位で訪韓希望者を募り、派遣日程調整を行う。基本的には10月23日にソウルに集合のスケジュールとして行程計画を立案し、10月24日のオットギ祝祭参加をメイン日程とする。前後の観光等の日程は、各ブロック毎で日程調整を行うものとする。

予定される発着空港：成田空港、新千歳空港、関西空港、福岡空港など

d) 派遣人数

親子1組2名単位 20～40組程度 役員、引率者、スタッフ等を含め100名以内

中国残疾人联合会との交流

日中友好交流団派遣事業。本会の全国大会に対する中国代表団の招請。

友好団体調印20周年記念「第13次日中友好交流団派遣事業」

a) 目的

1990年5月に準国家的組織である中国残疾人联合会と海外の民間団体として初めて全肢連との間において、両団体の一層の発展と相互協力を趣旨とした「友好関係団体調印」の締結が交わされた。調印式に第一次代表団が派遣され、以降隔年で「全肢連日中友好交流団」を編成し中国各地を訪れ、中国の障害者福祉の現状を視察するとともに各地の残疾人联合会との交流を深めてきた。一方、中国からは全肢連の全国大会に毎年海外来賓として招請するなど視察や研修を進めてきた。2010年に友好団体調印20周年を迎え、今年度は友好団体調印20周年記念事業として更なる友好親善を目指し、第13次公式訪中団に障害者と父母を派遣する。

b) 日程

平成24年5月26日(土)～6月1日(金) 6泊7日

c) 派遣地区

関東、関西地区より 関西国際空港発着

d) 派遣人数

親子1組2名単位 4組8名、役員、引率の合計10名

4. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

(1) 趣旨(目的)

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、国内旅行や海外旅行の企画、斡旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

翔んでる仲間

海外旅行の企画、斡旋

全肢連では“身体障害者を海外へ”をスローガンに1974年より『翔んでる仲間』を催行し、これまでツアー催行90回延べにして2000名を越える方々に海外旅行の機会を提供してきた。今年度も海外団体旅行の企画、斡旋を行う。

ぱりたび

国内旅行の企画、斡旋

『誰でも日本を楽しめる！バリアフリーの旅』をキーワードに国内団体旅行の企画、斡旋を行うとともに各肢連の会員や関係者との交流を深める。

コカ・コーラファンデー

招待事業の企画、実施とボランティア、支援者の育成

第6回「コカ・コーラファンデー@キッザニア東京」の開催

第7回・第8回「コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園」の開催

a)目的

全肢連と日本コカ・コーラ(株)とのコラボレーション企画として、障害児者と家族のための社会参加を目的に、全国肢体不自由PTA連合会の協力のもと、関東甲信地区、近畿地区の肢体不自由支援学校の在校生と家族を対象に、キッザニア東京、キッザニア甲子園への招待事業を実施している。成果として支援学校の父母に全肢連の活動を告知する一助となっている。

b)日程

平成24年11月～12月(予定)

c)実施場所

キッザニア東京、キッザニア甲子園 16時～21時(予定)

d)招待人数

キッザニア東京(200組600名)、キッザニア甲子園(100組300名)×2回

第3回「コカ・コーラファンデー@北海道」の開催

a)目的

「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」は、コカ・コーラ教育環境財団と栗山町、NPO法人雨煙別学校によって、環境教育などを行なう宿泊型施設として再生されたものであり、この施設を活用して地元食材を使った昼食会や自然体験プログラムを実施する。

b)日程

平成24年6月28日(木) 11時～15時(予定)

c)実施場所

雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

d)招待人数

札幌父母の会、千歳父母の会、苫小牧父母の会より、約70名

和やかレクリエーション@サンシャイン水族館

招待事業の企画、実施とボランティア、支援者の育成

第4回「和やかレクリエーション@サンシャイン水族館」開催

a)目的

全肢連と㈱エフ・ヴィ・コーポレーションはコラボレーション企画として、障害児者と家族の社会参加を目的に、東京都肢体不自由特別支援学校PTA联合会のご協力をいただき、都内の肢体不自由支援学校の在校生と家族を対象に、サンシャイン水族館への招待事業を実施している。

b)日程

平成24年11月7日(水)(予定)

c)実施場所

サンシャイン水族館 16時～20時(予定)

d)招待人数 35組105名

ばりあふりーフェスティバル

地域支援大見本市の企画運営とボランティア、支援者の育成

「ばりあふりーフェスティバル2012in宮城」開催

a)目的

第45回全国大会に併せ福祉作業所や事業所などの商品の販売・展示、地域での取組みを紹介、福祉機器や障害福祉に関する有意義な情報の提供など、第2回地域支援大見本市「ばりあふりーフェスティバル2012in 宮城」を開催する。この事業を実施することで全国から参加した仲間が地域での活動に役立つ情報を収集、知識を研鑽し、障害の特性に応じた自立の支援に寄与する。また、継続的な東北の復興支援に繋がることを目的として実施する。

b)日程

平成24年9月8日(土)～9日(日)

c)実施場所

仙台市情報・産業プラザA E R

ハンドアーチェリーの普及

肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、新規レクリエーション事業「ハンドアーチェリー」の普及を推進する。

「ハンドアーチェリー」普及・推進事業

a)主旨・目的

今後の活動は父母の会独自の自助努力が重要であり、地域住民や各種団体及び企業等の支援を得ながら、若年層の父母の参加・加入が緊急課題となっている。そのためには、障害児施設・医療機関・地域行政・特別支援学校・PTA・地域社協等と密接な連携を継続しながら父母の会への理解を深める必要がある。そこで、「ハンドアーチェリー」をレクリエーションとして活用し、父母の会への加入促進、地域父母の会の活性化につながることを目的とする。

b)「ハンドアーチェリー」レクリエーション事業の普及・斡旋

- ・ハンドアーチェリーの普及
- ・全国大会、ブロック大会での体験デモンストレーションの実施
- ・高齢者施設などでの普及、斡旋
- ・民間助成団体などに対する調査研究事業、普及推進事業としての申請
- ・誰もが楽しめるルールづくり、補助具の研究、開発

．平成24年度 活動方針

1．**地域の実態に即した障害福祉施策が講じられるよう中央行政機関に政策提言等の要望活動を図る**
会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行い、地域の実態に即した、障害者自身が望む、自分らしい生活を支援する障害福祉施策が講じられるよう、事務局が指導的役割を担い中心となって要望活動を推進する。

また、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくるための事業を実施する。

障害者総合支援法が円滑かつ適切に運用できるよう、関係諸団体と連携を図り政策委員会に肢体不自由児者団体として意見具申を図る。

2．**地域父母の会を育成強化し組織体制の強化を図る**

県肢連組織の実情、運営状況など現状の把握に努め、父母の会のあり方を研究して、地域父母の会の活動をサポートする。また、障害者及びその家族等の意見が施策等に反映されるよう各地区の父母の会が自立支援協議会に参加するよう支援する。

本会の健全運営に必要な財政基盤の確立を図り、事務局体制の強化を進めることは地域組織の育成強化にもつながり、ひいては磐石な組織体制となる事を目指す。

3．**関係諸団体と連携・協力した横断的な活動を行い父母の会の活性化を図る**

今後の活動は関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行い、父母の会への理解を求めることが重要であり、今後の地域活動の基本として捉え父母の会の活性化を図ることを目指す。また、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、研修会等を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

重点要望

（早期に検討、改正を要する項目）

1．障害福祉サービスの決定は、個々のニーズに即した個別支援計画に基づき決定することとし、重度訪問介護の時間枠の確保等、地域間で格差の生じないサービスとなるよう図られたい。

また、現在の市町村決定では財政負担が過度になりサービスの決定に格差が生じている。都道府県が責任を持つような権限を付与することも今後の課題として検討するよう図られたい。

2．通勤、通学を含む移動支援は個別給付とするよう図られたい。

3．障害基礎年金の増額と家賃補助を付加することを検討するよう図られたい。

地域生活の場を、共同生活介護（ケアホーム）共同生活援助（グループホーム）に限定することなく、単独での生活や、複数の組み合わせ（障害者と高齢者、障害者同士）の形態も考慮し家賃補助を創設するよう図られたい。

4．障害基礎年金受給者の医療保護の在り方について

地域で共同生活を営んでいても、高齢化や病気など地域生活が継続できなくなった時点での、生活拠点（施設・医療機関）の確保対策を検討するよう図られたい。

5．緊急時における障害児者の医療とショートステイ施設の確保と体制の充実について

市町村では地域生活を支える、人材（ヘルパー）が極端に少なく養成と確保が喫緊の課題である。行政機関や拠点事業所等からの派遣も考慮した仕組みづくりを検討するよう図られたい。

6．成年後見制度の仕組みを検証し、ニーズに即した誰もが「わかりやすく・安心できる」制度に再構築するよう図られたい。